

調布飛行場における米軍ヘリコプターの緊急着陸について

1 米軍ヘリコプターの緊急着陸の経過

(1) 令和5年6月15日（木）

ア 着陸時刻

午後5時5分

イ 事案の状況

横田基地所属のUH-1（2機）が、悪天候のため、調布飛行場にダイバート[※]した。当該2機は、翌16日（金）午前11時54分、横田飛行場に帰投した。

※ 天候不良などにより、航空機が目的地に着陸できず、代替空港に着陸すること。

ウ 運航等への支障

定期便運航への影響や人的・物的被害なし

(2) 令和5年8月11日（金・祝）

ア 着陸時刻

午前10時20分

イ 事案の状況

横田基地所属のUH-1（1機）が、飛行中に機体メンテナンスが必要となり、予防着陸のため、調布飛行場にダイバートした。

当該機は、同日、午後2時30分、メンテナンスが完了したため、横田飛行場に帰投した。

ウ 運航等への支障

定期便運航への影響や人的・物的被害なし

2 地元三市におけるこれまでの対応

(1) 米軍との面会

ア 日時

令和5年7月20日（木）午後3時から午後4時まで

イ 概要

調布飛行場における横田基地所属の米軍ヘリの着陸事案（6月15日）に関して、米軍の担当者（渉外担当）と面会し、調布飛行場に関する歴史的経緯とともに、地元市及び市民の認識・想いを伝えた。

(2) 米軍への申し入れ（北関東防衛局を経由してメール送付）

ア 日時

令和5年8月14日（月）

イ 概要

短期間に2度も同様の事案が発生したこと対して、地元住民は不安を感じており、地元市として非常に遺憾である。調布飛行場を取り巻く状況に配慮し、適切に対応いただきたい。

8月11日の事案についても予防着陸に至った経緯の詳細を確認いただきたい。

3 今後の対応

米軍の動向を注視しつつ、東京都及び地元三市で協議し、検討する。